

議員全員協議会会議録

1 開会日	平成22年11月30日 午前10時00分 開会 午前11時20分 閉会
2 場 所	議員控室
3 出席議員	山田喜一 山口陽一 清水弘子 三澤龍夫 鈴木京子 百瀬恵美子 奥津勝子 高橋英俊 浅輪いつ子 竹内恵美子 坂田よう子 土橋秀雄 鈴木修
4 説明員	副町長 吉川重雄 鈴木総務課長 佐野主幹 波多野副主幹 守屋主査 齋藤主査 相田政策課長 岩本財政課長 宮代副主幹
5 職務のため 出席した職員	局長 飯田 隆 書記 岩田隆吉
6 協議等の事項	
7 その他	

(1) 副町長あいさつ

12月議会に提案を予定している2件について説明をさせていただくことと、町長が所用により欠席するとの話があった。

(2) 町報告事項

ア 神奈川県町村情報システム共同化の推進について

11月16日の議員全員協議会の資料に基づき、目的・効果、一部事務組合規約の概要と今後の予定の説明があった。

◎主な質疑

問. 3ページの利用スケジュールの寒川町の利用未定等の記載の意味は。

答. 寒川町は基幹系に関しては新システムに移行したばかりなので今回の利用は見送ったが、財務会計システムは共同化の利用を行う。

問. 一部事務組合の議会と町村議会との関係は。

答. 議長は町村議会を代表される立場で一部事務組合の議員となる。一部事務組合議会の話は持ち帰って町村議会ですとまとめたものを一部事務組合議会ですと答弁されるということで考えている。

問. 財務会計システムの共同化に大磯町は入っているのか。

答. 大磯町は共同化を希望している。

問. 51ヶ月間一つのメーカーと契約することになるが、健全な価格設定がどう保証されるのか。

答. 13町村が費用軽減効果を楽しむような価格設定をしている。また、多くの人間が価格設定に関与をしている。

問. 町村が払う組合の負担金の見通しは。

答. 平成23年度が約420万円、平成24年度が約3,000万円、平成25年度が約7,100万円、平成26年度が約7,400万円、平成27年度が約7,600万円、平成28年度が約4,000万円。議案の資料として提出する。

問. 9月の時の削減額と今回の削減額との違いは。

答. 9月のときは13町村全体の削減見込み額で、今回は大磯町だけの削減見込み額である。

イ 指定管理者制度(第2期)について

「大磯町立福祉センター」と「大磯運動公園」の指定管理者の候補者選定結果の説明があった。

◎主な質疑

問. 選定等委員会のメンバーは。

答. 委員長が副町長、副委員長が財政課長、委員が政策課長、総務課長、スポーツ健康課長、建設課長、こども育成課長、保険福祉課長、都市計画課長である。

問. 経過等がわかる資料の提供は。

答. 3年間の検証や選定にかかる資料などを議案の参考資料としてつけたい。

問. 運動公園の住民サービスの向上と経費の節減の見通しは。

答. そのようなコンセプトで運動公園の選定を行った。

問. 運動公園の指定管理者がかわるが事業の継続性を考慮する必要があると思うが。

答. 継続性のあるものはやっていただくことを考えている。

意. 町内の施設によって町内と町外の判断が違う。

ウ その他

11月26日に記者発表した池田排水路のPCB検出に関して質疑応答があった。

問. 原因は。

答. 再調査をする予定であり、結果は後日報告する。

(3) 報告事項等

ア 鈴木修議員の委員会委員の指名及び議席番号・・・山田議長報告

イ 柴崎議員に共済掛金の払戻し・・・山田議長報告

ウ 西湘海岸での砂浜を保全・回復する現地試験・・・山田議長報告

エ 行政評価委員会（外部評価）・・・山田議長報告

※当日の資料を議員に配付することにした。

オ 第4分団、第7分団小型動力ポンプ付積載車引渡し式・・・山田議長報告

カ 自治基本条例に関する意見は1月の議員全員協議会までに議会事務局に提出をする。

キ 議員報酬等検討特別委員会を12月9日（木）午後1時30分から開催することにした。

(4) 事務局からの報告

○ 一般質問の通告について

○ 資料配布について

○ 次回の議員全員協議会は、12月13日(月)午後1時30分からの予定